



No.11

令和5年11月30日

きくすいもとまち幼稚園

ほけんしつ

インフルエンザにご注意ください

例年は冬から春にかけて流行するインフルエンザが、今年は10月末から流行し始めました。11月にはインフルエンザ警報も発令され、市内でも学級閉鎖や学年閉鎖の措置をとる学校が増えています。急な発熱が特徴的なインフルエンザですが、のどの痛みや鼻水などの軽微な風邪症状の後に発熱することもあります。お子さんにいつもと違う様子がみられる場合には、その後の体調を注意深く観察し、必要に応じて医療機関を受診するようにしましょう。

❖ インフルエンザに感染した場合の出席停止期間（幼児の場合）

0日目	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目	8日目
発熱	解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	解熱後 3日目	※	登園可		
発熱		解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	解熱後 3日目	登園可		
発熱			解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	解熱後 3日目	登園可	
発熱				解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	解熱後 3日目	登園可

※ 解熱後3日を経過していても、発熱後5日を経過するまでは登園することができません。



★ ただし、病状により医師において感染のおそれがないと認められた場合は、この限りではありません。

冬の低温やけどに注意！



ストーブ・こたつ・ゆたんぼ・カイロ…これらの暖房器具は、寒さの厳しい北海道では必需品です。どれも心地よく体を温めてくれますが、自分では「心地よい暖かさ」と感じていても、長時間触れ続けることによって低温やけどを起こす恐れがあります。また、低温やけどは熱さや痛みを感じにくいため、気付かないうちに重症化してしまうことも少なくありません。見た目には大きな異変がなくても、深部に深い損傷を負っている場合もあるため、必ず医療機関を受診しましょう。

❖ 予防のために…

- ・ 熱源にからだを直接当てない
- ・ 熱源に近づきすぎない
- ・ 長時間、同じ部位に当てたままにしない
- ・ タイマーがあるものはタイマーを活用する
- ・ 暖房器具を使用したまま眠らない
(特にこたつや電気毛布に注意)

❖ 低温やけどかも？と思ったら

- ・ すぐに患部を水で冷やす
- ・ 水ぶくれができている場合は潰さずに清潔なガーゼ等で覆い、医療機関を受診する

